

近現代史(19)「19世紀アメリカ史① ～民主主義の発展と領土の拡張～」

1. 民主主義の発展

(1)連邦派 V S 反連邦派

①[1. 連邦派](フェデラリスト)

- ・中心人物は[2. ハミルトン](ワシントン時代の財務長官)で産業資本家が支持層。
- ・連邦国家の権限強化をねらった中央集権主義。

②[3. 反連邦派](リパブリカン/アンチ=フェデラリスト)

- ・中心人物は[4. トマス=ジェファソン]代表(ワシントン時代の国務長官)で地主が支持層。
- ・州の権限の確保を優先する地方分権主義。

③[5. 1800年の革命]

- ・連邦派と反連邦派が1800年の選挙で争った結果、反連邦派が勝利。**政権交代が選挙によって平和的に実現した世界最初の例**だったので、「1800年の革命」と呼ばれる。

※ジェファソンとアーロン=バーが競ったが、バーの識見に疑問をもったハミルトンがジェファソンを大統領にするように工作した。

(2)米英戦争

①原因

- ・19世紀初め ナポレオン戦争 ⇒フランスの[6. 大陸封鎖] V S イギリスの[7. 海上封鎖]
⇒ アメリカ貿易上の利益が損なわれ好戦ムードが高まる。

②経緯

- ・1812年 戦争勃発
- ・1814年 ナポレオン戦争が終結し戦争継続の意味がなくなる⇒オランダの[8. ガン]で平和条約
- ・1815年 連絡が伝わらずニューオーリンズ郊外で米英衝突。ジャクソン率いる米軍勝利。

③歴史的意義

- ・イギリスとの貿易が絶えることによって経済的自立が始まり、[9. 木綿工業]が発展。

(3)1820年代

①[10. 孤立主義政策](1823)

- ・第5代大統領の[11. モンロー]が1823年に「モンロー教書(宣言)」を発表。
 - ▶ラテンアメリカの独立に対するメッテルニヒの軍事干渉に反対。
 - ▶ヨーロッパとアメリカの相互不干渉の立場を明確にする。

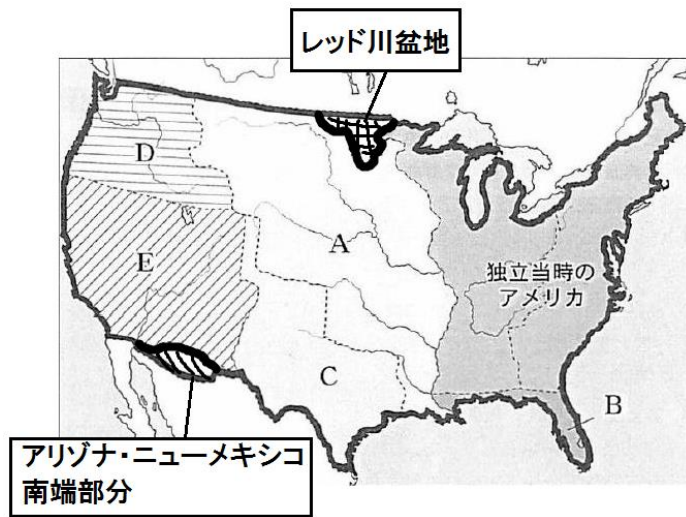
②[12. 1828年の革命]

- ・(a)[13. 西漸運動]…19世を通じて行われた西部の開拓運動。
 - ▶[14. フロンティア]: アメリカ西部における開拓地と未開拓地との境界。西漸運動の最前線で自立的・行動的なフロンティア=スピリットが形成された。
 - ※東部の社会的矛盾の解決・産業資本のための広大な市場・実力主義 →アメリカ民主主義の進展
- ・(b)[15. ジャクソン]大統領…アイルランド移民の孤児で西部出身の最初の大統領(1828年の革命)
 - ▶ジャクソニアン=デモクラシー: 資本家の力を抑えて社会の平等化。[16. 民主主義]が発展
 - ▶[17. スポイルズ=システム]: 選挙に勝利した政党や党派が自分の支持者を官僚に任命して独占。誰もが官僚になれることを示した。

③政党の形成

- ・[18. 共和党]…反ジャクソン派。専制を批判してホイッグ党を結成し、54年に共和党へ発展。
- ・[19. 民主党]…ジャクソン派が形成。

2. 領土の拡張



☆独立 13 州+ミシシッピ以東のルイジアナ

↓ ・独立戦争後の講和条約である 1783 年の[20. パリ条約]でミシシッピ川以東のルイジアナがイギリスより割譲され、13 州と合わせてアメリカ合衆国が独立する。

(A)1803 年 [21. ミシシッピ川以西のルイジアナ]買収 (第 3 代 ジェファソン政権)

↓ ・ナポレオン、[22. ハイチ]の独立運動を鎮圧する戦費のため売却。

(B)1819 年 [23. フロリダ]買収 (第 5 代 モンロー政権)

↓ ・スペインから買収…フロリダは 1763 年のパリ条約でイギリスに割譲されたものの、独立戦争でイギリスが敗れたため(スペインも参戦していた)、1783 年に再びスペイン領になっていた。

(C)1845 年 [24. テキサス]併合 (第 11 代 ポーク政権)

↓ ・テキサスはメキシコ領であったが、アメリカ人は国境を無視して入植。結果、メキシコ軍と衝突し、アラモ砦の戦いで玉砕。「アラモを忘れるな!」により戦意高揚が図られ、併合に成功した。

(D)1846 年 [25. オレゴン]併合 (第 11 代 ポーク政権)

↓ ・テキサス併合の際、「マニフェスト=デスティニー」(明白な天明)を盛んに訴えたので、オレゴンの併合も必然的となった。

↓ ・[26. マニフェスト=デスティニー]

↓ ・低い文明水準であるアメリカ大陸の地域にアメリカ人の進んだ文化や制度を与え、その土地をアメリカが併合することは、神によって示されている明白な天命であるという考え。

(E)1848 年 [27. カリフォルニア]獲得 (第 11 代 ポーク政権)

↓ ・[28. 米墨戦争](1846~48)…メキシコとアメリカの領土問題が戦争に発展し、アメリカが勝利。カリフォルニアを獲得した。獲得した年に金鉱が発見された。

↓ ・[29. フォーティーナイナーズ](49 年組)…金鉱発見の翌年、カリフォルニアに多くの移民が殺到し、開発が進んだ。この移民をさして呼ぶ。

☆1853 年 現在の領土が確定 (第 14 代 ピアース)

↓ ・[30. ガズデン]がメキシコからアリゾナとニューメキシコの南端部を購入。

3. インディアン問題

○インディアンの強制移住策を進める → [31. ジャクソン]大統領(白人の民主主義を進展させた)

↓ ・1830 年[32. インディアン強制移住法]: 先住民をミシシッピ川以西の保留地に追放する法律。移動が過酷であったので、涙の道と称される。

↓ ・1890 年[33. ウーンデッドニーの虐殺]: 無抵抗のスー族インディアン多数が虐殺された事件。この後、先住民の組織的抵抗は終了。[34. フロンティアの消滅]が宣言された。